

令和2年5月18日

内閣総理大臣

安倍 晋三 殿

文部科学大臣

萩生田 光一 殿

厚生労働大臣

加藤 勝信 殿

第二次補正予算に向けた医療機関等の支援について

日本医師会

会長 横倉 義武

新型コロナウイルス感染症が国の内外で未曾有の危機となりつつある中、最も注力すべきは国民の生命と健康を守ることです。「新型コロナウイルス感染症対策における有事の医療提供体制」と、「新型コロナウイルス感染症対策以外の平時の医療提供体制」が、車の両輪となって国民の生命と健康を守らなければなりません。

つきましては、特に以下の5点等を中心として、緊急包括支援交付金の2,972億円に加え、1.5兆円の予備費を活用して地域医療を守っていただくとともに、政府で計画されている第二次補正予算に向けて、国民の生命と健康を守るため、さらなるご支援をいただきますようお願いいたします。

1. 新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる医療機関について、多床室利用による空床発生等を含めた医療機関への支援
2. 感染経路が不明な新型コロナウイルス感染患者が発生している状況において、地域の通常の医療の確保への支援
3. 眼科、耳鼻科等の専門診療科が地域で医療を継続するための支援
4. 医療従事者への危険手当
5. PCR検査センターの拡充